

研修会の案内

「聴覚障害者の司法ソーシャルワーク」 ～罪を犯した聴覚障害者の社会復帰支援を考える～

このたび「聴覚障害者の司法ソーシャルワーク」の研修会を開催することになりました。日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会は、聴覚障害に関するソーシャルワーク事業及び当該事業に関わる研究・啓発活動並びに手話のできるソーシャルワーカーの育成を主に目的とする職能団体です。

昨年の研修では、社会福祉法人ひょうご聴覚障害者福祉事業協会理事長大矢暹氏に、罪を犯した聴覚障害高齢者の支援について、事例をもとにご講演をしていただきました。今回は、罪を犯した聴覚障害者の再犯予防支援と社会復帰支援には、聴覚障害の特性を理解し、それに合わせた支援とスキルがどう生かされるか？京都府の障害者支援施設いこいの村 栗の木寮施設長木村氏に、現場からのお話をさせていただきます。そして、各専門機関の立場から課題解決を共に考え、学びを深めたいと思います。聴覚障害者支援について理解と実践を深めるべく、下記の内容で開催することになりました。みなさまの奮ってのご参加をお待ちしております。

【研修のねらい】

午前の部は、日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会の活動を通して、司法と福祉の連携を考えたいと思います。午後の部は、法を犯した聴覚障害者の社会復帰支援には、どのような支援とスキルが必要なのか？課題は何か？現場からの声もひろいながら、トークを拡げながら、皆様と一緒に議論を深められたら、と思います。

日時：2019年 2月3日（日）10：00～16：00

会場：社会福祉法人全国手話研修センター
京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4
JR 山陰線 嵯峨嵐山駅前

内容：

手話通訳付

9：30 受付

10：00 活動報告 日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会

「全国聴覚障害者相談支援事業・聴覚サポート「なかま」を通して、
司法との連携を考える」 協会理事

（休憩）

13：00 講演「出所した聴覚障害者の社会復帰支援に関わって」

講師 社会福祉法人 京都聴覚言語障害者福祉協会

いこいの村 栗の木寮施設長 木村 公之氏

14：10 トークセッション 「聴覚障害者の社会復帰支援を考える」

大阪弁護士会 弁護士 荒木 晋之介氏

いこいの村 栗の木寮施設長 木村 公之氏

大阪地域生活定着支援センター **（交渉中）**

16：00 閉会予定

<参加対象者> 一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会会員
聴覚障害者相談支援に関心を持つ社会福祉士・精神保健福祉士等
司法関係者 福祉職等 手話通訳士

<定 員> 40名 先着順

<参加費> 協会会員 500円 一般（非会員）2,000円

※当日受付でお支払ください

<参加申込みについて>

- ① 申込書に記入して事務局までメール・FAXください。
またはメールのみの連絡でも構いません。恐れ入りますが、氏名・連絡先は必ずご記入ください。
- ② 参加費は当日受け付けます。
- ③ 資料のみの請求はご遠慮ください。

【お問合せ・申込先】一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会

TEL 03 (5464) 6058 FAX 03 (5464) 6059

E-mail office@jaswdhh.org

一般社団法人日本聴覚障害ソーシャルワーカー協会 研修会

参加申込書

お名前 / _____

所属（職場） / _____

都道府県名 / _____

FaxまたはE-Mail / _____

いずれかに○でお囲みください / 会 員 ・ 一 般

※要約筆記（パソコン通訳）はございません。

社会福祉法人全国手話研修センター

<所在地> 〒616-8372 京都市右京区嵯峨天龍寺広道町 3-4

<電話> 075-873-2646 <F A X> 075-873-2647



- JR 嵯峨野線 嵯峨嵐山駅下車 南出口すぐ
- 嵐電（京福電鉄）嵐山本線 嵐電嵯峨駅下車 徒歩3分
- 京都市営バス・京都バス 角倉町または野々宮バス停下車 徒歩7分
- 京都市営バス・京都バス 嵯峨嵐山駅前バス停下車 徒歩3分
- JR 嵯峨野線 円町駅よりお車で約20分

一口メモ

研修センター後援会に入会1口1,000円すれば、会員割引として、宿泊費15%

<http://www.com-sagano.com/koenkai/privilege.html>

検索→全国手話研修センター後援会